



参 考

- 1 宮崎県医療審議会名簿
- 2 宮崎県医療審議会医療計画部会名簿
- 3 用語の解説

1 宮崎県医療審議会名簿

令和5年(2023年)12月31日時点

役 職 名	氏 名
宮崎県医師会長	河 野 雅 行
宮崎県医師会副会長	山 村 善 教
宮崎県歯科医師会長	上 窪 高 志
宮崎県薬剤師会長	野 邊 忠 浩
独立行政法人国立病院機構都城医療センター院長	吉 住 秀 之
全日本病院協会宮崎県支部長	池 井 義 彦
日本医療法人協会宮崎県支部長	赤 須 郁 太 郎
宮崎県精神科病院協会会長	内 村 大 介
宮崎県市長会代表(日向市長)	十 屋 幸 平
宮崎県町村会代表(日之影町長)	佐 藤 貢
宮崎県保険者協議会長	仁 田 脇 七 郎
宮崎県高等学校 PTA 連合会副会長	梅 野 恵 美
宮崎県地域婦人連絡協議会副会長	野 村 美 智 子
宮崎県老人クラブ連合会副会長	松 本 順 子
宮崎大学医学部附属病院長	帖 佐 悦 男
宮崎県看護協会会長	中 武 郁 子
宮崎県弁護士会弁護士	宮 川 香 代 子
宮崎県栄養士会副会長	甲 斐 敬 子

2 宮崎県医療審議会医療計画部会名簿

令和5年(2023年)12月31日時点

役 職 名	氏 名
宮崎県医師会副会長	山 村 善 教
宮崎県医師会常任理事 兼 自治体病院協議会宮崎県支部副支部長	金 丸 吉 昌
宮崎県医師会常任理事	石 川 智 信
宮崎県歯科医師会副会長	佐 野 裕 一
宮崎県薬剤師会副会長	青 木 浩 朗
宮崎県看護協会常務理事	又 木 真由美
宮崎大学医学部附属病院教授	海 北 幸 一
独立行政法人国立病院機構宮崎東病院長	伊 井 敏 彦
全日本病院協会宮崎県支部副支部長	飯 田 正 幸
宮崎県市長会代表（日向市長）	十 屋 幸 平
宮崎県町村会代表（日之影町長）	佐 藤 貢
宮崎県保険者協議会長	仁田脇 七 郎

3 用語の解説

あ 行

【アウトブレイク】

ある限定された領域の中で感染症にかかった人間、またはその他の生物の小集団を指す分類語のこと。また、国家もしくはいくつかの国家を含んだ地域内で流行している感染症、あるいは世界的な病気の流行を示すパンデミックのことも指す。

【アピアランスケア】

医学的・整容的・心理社会的支援を用いて、外見の変化を補完し、外見の変化に起因するがん患者の苦痛を軽減するケア

【医療ソーシャルワーカー】

入院中の患者が地域や家庭において自立した生活を送ることができるよう、社会福祉の立場から、患者・家族の心理的、社会的問題の解決・調整を支援する専門職

【医療的ケア児】

NICU(新生児集中治療室)等に長期間入院した後、引き続き人工呼吸器や胃ろう等を使用し、たんの吸引や経管栄養等の医療的ケアが日常的に必要な障がい児のこと

【院内感染】

医療施設の入院患者が入院した疾患とは別に感染した感染症や医療従事者が病院内で感染した感染症

【エイズ治療拠点病院】

地域におけるエイズ診療の中核的役割を果たすことを目的に整備された病院

【エイズ治療中核拠点病院】

県が県内の拠点病院の中から1か所選定する病院で、高度なエイズ診療を実施するとともに、拠点病院に対する研修事業や医療情報の提供など拠点病院を支援する病院

【オーラルフレイル】

かんだり、飲み込んだり、話したりするための口腔機能が衰えること。かむ力が弱くなると、食事のバランスが偏りやすくなり、食事の楽しみも減り、食欲の低下につながるなど、低栄養のリスクが高まる。また、滑舌が悪くなることで人や社会との関わりの減少を招くことから、フレイルの前段階の状態と言われている。

【化学療法】

化学物質(抗がん剤)を用いてがん細胞の分裂を抑え、又はがん細胞を駆逐する治療法

【かかりつけ医】

何でも相談できる上、最新の医療情報を熟知して、必要なときには専門医、専門医療機関を紹介でき、身近で頼りになる地域医療、保健、福祉を担う総合的な能力を有する医師

【かかりつけ歯科医】

安全・安心な歯科医療の提供のみならず医療・介護に係る幅広い知識と見識を備え、地域住民の生涯にわたる口腔機能の維持・向上をめざし、地域医療の一翼を担う者としてその責任を果たすことができる歯科医師

【かかりつけ薬剤師・薬局】

服薬情報の一元的・継続的な把握の必要性が高い患者からのかかりつけのニーズに応えられるよう、①服薬情報の一元的・継続的な把握、②24時間対応・在宅対応、③医療機関との連携の3つの機能を備えている薬剤師・薬局

【肝疾患診療連携拠点病院】

専門医療機関の中から、医師会、肝炎専門医、関係市区町村、保健所などの関係者で構成した各都道府県に設置する肝炎診療協議会が選定した都道府県内の肝疾患の診療ネットワークの中心的な役割を果たすことのできる医療機関

【がん診療連携拠点病院】

全国どこでも質の高いがん医療を提供する体制の整備を目的として、国の指定を受けた病院。各都道府県で中心的役割を果たす「都道府県がん診療連携拠点病院」と、都道府県内の各地域(二次医療圏)で中心的役割を果たす「地域がん診療連携拠点病院」がある。これら拠点病院等が中心となり、がん診療を行う医療機関が相互に連携または役割分担して、がん医療を提供する。

【がん登録】

がんの罹患、診療、転帰等に関する情報を収集・整理し、保存すること。がん対策の企画立案又は実施に必要な、がんに係る調査研究に用いる。

【緩和ケア】

がんその他の特定の疾病に罹患した者に係る身体的若しくは精神的な苦痛又は社会生活上の不安を緩和することによりその療養生活の質の維持向上を図ることを目的とする治療、看護その他の行為

【基幹災害拠点病院】

地域災害拠点病院より強化された機能及び研修機能を具備し、基幹的な役割を果たす災害拠点病院

【既存病床数】

各二次医療圏や県全域において、現に整備されている病床数のこと。病床の中には、一部既存病床数の算定に含まれない病床があり、それらを除いた病床数を既存病床数という。

【キャリアラダー】

キャリアアップのためのはしご(ラダー)の意味。保健師のキャリアラダーは保健師活動を領域別に分類し、レベル毎に獲得すべき能力を整理したものである。

【救急告示施設】

「救急病院等を定める省令」により、消防法の規定する救急隊により搬送される傷病者に関する医療を担当する医療機関で、基準に該当する医療機関。医療機関開設者からの救急業務に協力する旨の申出に基づき、知事が認定・告示する。

【血液製剤】

人の血液を原料として製造された医薬品の総称。大別すると、すべての血液成分を含んでいる全血製剤、赤血球製剤・血小板製剤・血漿製剤など血液中の特定成分を分離調整した血液成分製剤及びアルブミン製剤・免疫グロブリン製剤など血漿中の特定タンパク質を抽出・精製し製造された血漿分画製剤

【がんゲノム医療】

がんの遺伝子を調べ、一人一人の遺伝子の変化に応じた治療などを行う医療

【健康経営】

従業員等の健康保持・増進の取組が将来的に収益性等を高める投資であるとの考えの下、健康管理を経営的視点から考え、戦略的に実施する取組

【口腔ケア】

歯だけではなく舌や粘膜、入れ歯(義歯)などを清潔に保ち、健康を維持するための器質的口腔ケアと、口腔器官や口腔周囲筋等の機能の維持・向上のための機能的口腔ケアのこと。器質的口腔ケアと機能的口腔ケアがうまく組み合わせられることで、口腔ケアの効果が高まる。

【合計特殊出生率】

15歳から49歳までの女性の年齢別出生率を合計したもので、1人の女性が平均して一生の間に何人の子供を産むかを推計したもの

【高次脳機能障害】

交通事故に遭ったり脳卒中などの病気によって、脳に損傷を受けることによる、記憶障がい、注意障がい、失語や感情のコントロール不良といった感情障がいを引き起こされた状態

【在宅療養支援病院・診療所】

在宅医療における中心的な役割を担い、必要に応じて他の病院、診療所、薬局、訪問看護ステーション等との連携を図りつつ、24 時間体制で往診及び訪問看護等を提供することができる病院・診療所

【集学的治療】

がんの治療法としては、主に手術治療、放射線治療、化学療法などがあるが、これらを単独で行うのではなく、がんの種類や進行度に応じて、さまざまな治療法を組み合わせで行われる治療法

【周術期口腔ケア】

術後の誤嚥性肺炎等の合併症等の軽減を目的に、歯科医とがん治療などを実施する医師との連携のもと、患者の入院前から退院後を含めて行われる一連の包括的な口腔ケア

【ショートステイ】

自宅で介護する人が病気の場合などに、短期間、夜間も含めた施設で、入浴、排せつ、食事の介護等の生活支援を受けられるサービス

【心神喪失者等医療観察法】

「心神喪失等の状態で重大な他害行為を行った者の医療及び観察等に関する法律」であり、心神喪失等の状態で殺人、放火等の重大な他害行為を行った者に対し、継続的かつ適切な医療並びにその確保のために必要な観察及び指導を行い、病状の改善及び同様の行為の再発防止を図り、社会復帰を促進するよう対象者の処遇を決定するための手続等を定めた法律

【精神科救急医療システム】

県が地域の実情に応じて病院群輪番制などによる精神科救急医療施設を整備し、日曜・祭日・年末年始の昼夜間における緊急な医療を必要とする精神障害者等のための精神科救急医療体制を確保するシステム

【成分献血】

成分採血装置を用いて血液中の血漿や血小板のみを採血し、それ以外の赤血球等の成分は供血者に返還する献血

【接触者の健康診断】

主に、結核患者発生時の接触者に対して行われるもので、結核患者発見のために特定の集団に対して臨時的に行われる健康診断

【総合周産期母子医療センター】

相当規模の母体・胎児集中治療管理室を含む産科病棟及び新生児集中治療管理室を含む新生児病棟を備え、常時の母体及び新生児搬送受入体制を有し、合併症妊娠、重症妊娠中毒症、切迫早産、胎児異常等母体又は児におけるリスクの高い妊娠に対する医療及び高度な新生児医療等の周産期医療を行うことができる医療施設

----- た 行 -----

【第一種感染症指定医療機関】

一類感染症、二類感染症又は新型インフルエンザ等感染症の患者の入院を担当させる医療機関として都道府県知事が指定した病院

【第二種感染症指定医療機関】

二類感染症又は新型インフルエンザ等感染症の患者の入院を担当させる医療機関として都道府県知事が指定した病院

【タスクシフト/シェア】

医師の労働時間短縮のため、他職種への業務の移管や業務の共同化を行うこと

【地域医療支援病院】

医療施設機能の体系化の一環として、紹介患者に対する医療提供、医療機器等の共同利用の実施等を通じて、かかりつけ医、かかりつけ歯科医等を支援する病院

【地域災害拠点病院】

災害時に救急患者の受け入れや地域の医療機関の支援等を行う各病院。二次医療圏ごとに整備される。

【地域周産期母子医療センター】

産科及び小児科(新生児医療を担当するもの)等を備え、周産期に係る比較的高度な医療行為を行うことができる医療施設

【地域包括ケアシステム】

重度な要介護状態となっても住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最後まで続けることができるよう、医療・介護・予防・住まい・生活支援が一体的に提供される仕組み。

【地域包括支援センター】

地域の高齢者の心身の健康保持及び生活安定のために、総合相談、権利擁護、介護予防ケアマネジメントなどの業務を一体的に実施する機関

【地域連携クリティカルパス】

専門的・集中的治療を実施する医療機関と、日常的な治療を行うかかりつけ医療機関が、緊密に連携を図りつつ、各機関の機能と役割に応じた医療を切れ目なく患者に適切に提供するための治療計画。地域連携クリティカルパスの活用により、患者にとっても各医療機関にとっても、治療計画や患者の状態把握が容易となり、計画に沿った円滑な治療の遂行が図られる。

【特定感染症指定医療機関】

新感染症の所見がある者又は一類感染症、二類感染症若しくは新型インフルエンザ等感染症の患者の入院を担当させる医療機関として厚生労働大臣が指定した病院

【特定健康診査】

高齢者の医療の確保に関する法律により、医療保険者に義務づけられた生活習慣病の予防のために、40～74歳の方を対象に実施される健康診査

【特定行為】

看護師が行う診療の補助のうち、医師があらかじめ作成した手順書により行う実践的な判断力や高度で専門的な知識・技能等が特に必要とされる38の行為。

なお、特定行為を行う看護師は、指定研修機関において当該特定行為に係る研修を修了する必要がある。

【特定保健指導】

特定健康診査の結果、生活習慣病の発症リスクが高く、生活習慣の改善効果が見込める者に対し、そのリスクに応じて行われる高齢者の医療の確保に関する法律により医療保険者に義務づけられた保健指導

【都道府県アレルギー疾患医療拠点病院】

重症及び難治性アレルギー疾患患者に対し、関係する複数の診療科が連携し、診断、治療、管理を行うなど、アレルギー疾患医療の中心的な役割を担う医療機関。原則、都道府県に1～2か所程度、指定することとされている。

----- な 行 -----

【ナースバンク事業】

未就業の看護職員への無料職業紹介(就業相談、求人・求職者の登録管理)や、就業促進のための出前就業相談、看護職の届出制度の管理等の業務

【認定看護師】

特定の看護分野で、熟練した看護技術と知識を有する者として公益社団法人日本看護協会の認定を受けた看護師

【ハイリスク分娩】

精神疾患を含めた合併症妊娠や胎児・新生児異常等、母体又は児のリスクが高い分娩

【病院群輪番制】

複数の病院が交替で休日・夜間の救急を担う方式

【病理診断医】

病変の組織や細胞からつくられた顕微鏡用のガラス標本を、顕微鏡で観察して診断を行う医師

【フッ化物洗口】

むし歯予防のため、低濃度のフッ化ナトリウム溶液を用いて行う洗口のこと

【プライマリ・ケア】

診療所など住民に身近な医療機関が行う健康相談や診療等の日常的な保健・医療サービス

【フリーアクセス】

患者自身が受診する医療機関を自由に選ぶことができること

【フレイル】

加齢とともに、心身の活力(運動機能や認知機能等)が低下し、複数の慢性疾患の併存などの影響もあり、生活機能が障がいされ、心身の脆弱化が出現した状態であるが、一方で適切な介入・支援により、生活機能の維持向上が可能な状態像

【放射線療法】

放射線の作用を利用して、細胞が分裂して増えるときに必要な遺伝子に作用したり、細胞が新しい細胞に置き換わるときに脱落する仕組みを促すことで、がん細胞を消滅させたり、少なくしたりする療法

【訪問看護ステーション】

訪問看護を実施する機関のこと。訪問看護は、病気や障がいのある人に対して、看護師等が訪問して看護ケアを提供し、在宅での療養生活を支援するサービス

【無医(無歯科医)地区】

医療機関のない地区で、地区の中心からおおむね4 km の区域内に50人以上が居住し、かつ容易に医療機関を利用することができない地区

【メタボリックシンドローム】

内臓脂肪型肥満(腹囲が男性 85cm 以上、女性 90cm 以上)に、高血糖、高血圧、脂質異常のうち2つ以上が重複した状態。虚血性心疾患や脳血管疾患等の発症リスクが高まる。

----- や 行 -----

【夜間急患センター】

軽症急病患者を対象に休日及び夜間の診療を行う施設

【薬事情報センター】

県民の健康維持を目指し、宮崎県薬剤師会が運営し、医薬品等に関する適正使用や副作用など医薬品等の適切な情報の提供を行うセンター

----- ら 行 -----

【罹患率】

ある集団で新たに発生した罹患患者数を、その集団のその期間の人口で割った値。通常1年単位で算出し、人口10万人当たりの数値で示す。

【レスパイト】

介護から離れられずにいる家族を介護から一時的に解放することによって、日頃の心身の疲れを回復させる休息のこと

【ロコモティブシンドローム】

筋肉、骨、関節軟骨、椎間板、神経といった運動器のいずれか、あるいは複数に障がいが起こり、立ったり歩いたりするための身体能力(移動機能)が低下した状態

----- アルファベット -----

【AYA 世代】

AYAは、Adolescent and Young Adultの略で、思春期世代と若年成人世代を指す。

【DOTS】(ドッツ)

Directly Observed Treatment, Short Courseの略。短期化学療法による直接監視下治療の略で、患者の規則的な受診(服薬等)を確保し、確実な治癒と耐性菌出現予防のために、毎日患者に対して医療職員の監督下において服薬させ、その機会に必要な助言や指導を行うもの

【HIV】（エイチアイブイ）

Human Immunodeficiency Virus の略。ヒト免疫不全ウイルスと呼ばれ、エイズを引き起こすウイルス

【PTSD】（ピーティーエスディー）

Post-traumatic stress disorder 「心的外傷後ストレス障害」の略。心に加えられた衝撃的な傷が元となり、後に様々なストレス障害を引き起こす疾患

【QOL】（キューオーエル）

Quality of life。生活の質。人間の生命・生活・人生を包括した、個人を尊重した全人的な概念とされる。

【rt-PA】（アールティーピーイー）

組織プラスミノゲン・アクチベータ。血栓溶解療法に用いられる薬剤。発症後 4.5 時間以内の脳梗塞患者のうち、広範な早期脳虚血性変化や頭蓋内出血などの禁忌項目に該当しない患者を対象とし、静脈内に投与することにより血栓を溶解する。